



東っ子便り

令和6年6月27日

第6号

大津町立大津東小学校
校長 太田黒 保宏

児童館見学&隣保館学習

人権とは、誰もが生まれながらにして持っている、人間として幸せに生きていくための権利です。



6月18日に、全校児童で大津町人権啓発福祉センターに行きました。

1・2年生は、児童館の見学をしました。子どもたちは説明を聞き、感想までしっかりと伝えることができました。

また、3年生以上は、隣接する隣保館で学習をしました。“学び直し”をテーマに、自分自身を振り返りながら、“差別をしない・させない・見逃さない”ことを学びました。中田支部長さんには、3年生にも分かる内容で“いのち”についてお話しいただきました。

「みんなの命も、おじちゃんの命も自分一人のものではない。周りの人がその命を奪うこともできない。命はご先祖さんから預けられたものだから・・・」

「周りと区切らず、全ての大津町の人が仲良く暮らしやすいところにして欲しい。」

など、心に響く大切なことをたくさん学びました。子どもから次のような感想が出ました。

「今日知ったことを家族に話したいと思います。」
「親に反抗する自分を変えたいと思います。」
「自分の命も人の命も守っていきます。」
「学校に行くためにお金を出してくれている親には感謝したいと思います。」
「当たり前なのに感謝していきたいです。」

この感想を聞きながら、隣保館で学ぶ意義の大きさを感じたところです。



ニコニコ集会

ニコニコ集会（1・2年発表）

6月26日に、ニコニコ集会（校内人権集会）をしました。

まずみんなで、歌「いつだって」を元気に歌いました。

次に、1・2年生から順番に発表をしました。新しい学年になって3ヶ月ほど経ち、子どもたちは色々な経験をしました。それをもとに自分の考えを発表しました。発表の後、次のようなお返しがありました。

【1・2年生へのお返し】

「私も怒り顔を無くしたいです。」

「困っている友達を助けようとする優しい気持ちが伝わってきました。」

【3・4年生へのお返し】

「話し合いで解決できる3・4年生の心は素晴らしいです。」

「みんなと話すことが大切だと思いました。」

【5・6年生へのお返し】

「落書きは、みんなが悲しくなるからやめたいです。（やめてほしい。）」

「自分の良くない点に気づき、そこを変えているのが素晴らしいと思います。」

「悲しい思いをみんなですべて受け止められていてすごいと思いました。」

最後に、縦割り班で感想交流をしました。1年生から6年生まで、自分の考えをみんなに話していました。とても有意義な時間となりました。

“楽しい学校”とは、子どもたちが自分の思いを出せる学校だと思います。そのためには、他人（友達など）の思いを真剣に受け止めることができる風土が大切です。子どもたちの笑顔が溢れる学校になるようにしていきたいと思います。



子どもに必要な“生き抜く力”

本校の校訓は「体を鍛え（体）、心を磨き（心）、自ら学ぶ（知）」で、“生きる力”である知・徳・体の3つを、バランスよく身に付けさせることを謳っています。

そこで、子どもたちはこれからの高度情報化社会の中で、**誤った情報に踊らされることなく、必要な情報を取捨選択しながら対処できる“生き抜く力”を身に付ける必要がある**と考えます。そのことで、子どもたちは将来の夢に近づき自分らしい生き方を見つけ出していくと考えるからです。

先日、校内研修として、5・6年生の国語の授業研究をしました。先生の指示を聞き、子どもたちは学習リーダーを中心に学習します。そこに学校支援員の先生の絶妙な支援もあります。その学びを通じて自らの考えを確かなものとしている子どもたち。とても見応えのある授業でした。**“生き抜く力”の育成**を意図した学校の教育活動を、これからも職員一丸となって励み、指導力向上等を図っていきたいと考えています。



町学力調査の結果

初めて読む問題文を“早く・確実に・正確に読む”ことがカギです！活字を読むことが求められます！



3年生以上の児童の町学力調査（4月受検）の結果が、先日学校に届きました。次の表は、全国平均を50とした場合、本校の各学年平均を表した結果です。

	国語		算数	
	(R5) 12月	(R6) 4月	(R5) 12月	(R6) 4月
小3	[Redacted Data]			
小4				
小5				
小6				
小6				



本校の“小規模校”であることから考えると、学年平均はあまり意味があるとは言えません。また、一面的なテストにおける結果で、一喜一憂するのもどうかと考えます。

しかし、平均を見ただけでも、子どもたちに確かな学力が付いてきたことは確かです。

今回の結果から、“読むこと”、“話すこと”“聞くこと”の領域で課題が分かりました。文意を正確に読み取ること、根拠や理由を明確にして伝えることなど、個々の課題を意識しながら指導していきます。



活発な“縦割り班活動”

6月12日の給食の放送で1年生がアナウンスをしていました。

「今から、〇〇さんに日記を紹介して貰います。」

大規模校ではなかなかできない校内放送。それも、本校では1年生からできるという魅力があります。放送の後満面の笑みの1年生。

「緊張した～っ。」

正直な子どもの感想ですが、このような積み重ねが大切です。



田植え

6月14日に、全校で田植えをしました。

地域コーディネーターの内村さん（錦野）の説明の後、実際に田植えをしました。初めて経験する1年生は、足を取られ立っているだけでも大変そうでした。それでも、5分もすると慣れてきましたが、その気の緩みが一番危険です。不意に足を取られ、バランスを崩す子どもたち。尻もちは何人もついていました。

「初めて田植えをしたけど楽しかったです。」満面の笑みで感想を述べる子どもたち。10月の収穫も楽しみです。ご協力いただいた外牧の桐原区長様や保護者の方々には感謝いたします。

大津東小ホームページもご覧ください！

大津東小学校 検索

